

## 会員懇談会での最大の課題「若い力の集め方」に知恵を絞りたい

NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台理事長 丸尾恒雄

会員の皆様、本年も最後の月と成ってしまいましたが、この一年多大なご支援に対し感謝申し上げます。

前号でお知らせ致しましたNPO法人タウンサポート鎌倉今泉台会員懇談会を平成29年12月19日(火)に開催し、各事業の報告後参加者全員(43名)が円陣に着席し自由に意見を言うていただく企画で、活発なご意見・ご要望を戴きました。

いずみサロン、緑の保全、菜園、マルシェ、鎌倉リビングラボ等の運営に対し若い方の参加が少ないことが最大の課題で有ることが浮かび上がり、今後役員・会員共に若い力の集め方に知恵を絞りたいと思います。皆様にはさわやかな新年をお迎え頂きますようお祈りいたしております。

皆さまの憩いの場

**いずみサロン**

**水・木・金・土  
カフェオープン**

午後1時～4時



散歩の途中にどうぞ

**★1/10カフェ再開!**

### ■第1回「会員懇談会」開催 43名参加

～活発な意見、提案が

12月19日(火)町内会館に於いて第1回「会員懇談会」を開催、43名が参加、活発な意見交換がなされました。これは、会員となっている皆様がTSKIの活動について、どう考えているか、希望や提案が無いかなどをお聞きする場を作ろうと企画したもの。

前半は丸尾理事長の挨拶に続き、資料のスクリーン投影などを交え各担当理事の活動報告。設立2年半を経過し、活動は多岐に渡っています。

この報告に続き椅子を車座に並べ、皆さんから発言をして頂きました。緑の保全部門については「緑地や空き家の枝降ろしを評価」、「玉縄桜の実生から育てる会に賛成」。菜園部門には、「親子収穫イベントは良い企画。高齢者を加え世代交流ができれば。」「バーベキューや芋煮会等のイベント開催」などの意見が。

いずみサロン部門には「カフェの時間延長」「食べるものを出せないか?」「若者や子供対象のイベントは出来ないか?」「季節のイベントの飾りつけが欲しい」「月に一度無料の日を設けるなど思い切った企画を」などの提案。そしてTSKI全体の課題として「広報活動の活発化」などの意見が。

これらのご意見、提案は理事会などで鋭意検討して行きたいと考えます。

設定の1時間半はあっという間に過ぎ、もう少し意見交換を続けたいと思っている所で終了時間に。次回はさらに充実した会にしたいと思っております。

参加した皆さん有難うございました。(吉川)



<第1回「会員懇談会」車座になって意見交換>

## ■菜園で37種類の野菜に挑戦



### ～スイカ、カボチャ、芋類など大収穫！

1丁目菜園の場所をご存知でしょうか。今泉台1-14で今泉駐在所の真後ろ、町内会所有の260坪の空き地です。今はフェンスに囲まれた広々した畑になっています。一昨年までは葛や蔦・石ころが沢山ある荒地でしたが、町内会手配のコンボによる掘削のあと、TSK1の菜園クラブメンバーの地道な作業で少しずつ開墾が進み、フェンス周辺の蔦を取り除き、また大きな樹木も剪定して風通しや日当たりも良くなりました。

昨秋からの1年間で37種の野菜の生育を試み、予想以上の収穫になりました。上手く育ったのはスイカ・かぼちゃ・冬瓜・玉ねぎ・イモ類で、特に宿儺（すくな）かぼちゃは珍しい形の品種で味も良く、皆さんに喜ばれました。スイカも町内会の夏祭りでは大好

### ＜剪定除草後のTSK1丁目菜園＞

評で親子連れに喜ばれました。今ひとつだったのは葉物野菜、大根、里芋など、全く失敗したのは蕎麦で、実が小さく収穫できませんでした。

真夏には早朝からの水遣りや害虫駆除、苗の間引きや肥料まきなど10数名のメンバーで取り組みました。夏の収穫は近隣の家族連れも集まり、自分達が育てた野菜が自宅で美味しい料理になりました。秋は若手グループ「リ・ボーン」と共催で収穫イベント芋掘りを開催。親子づれなど50名に近い参加があり、テントを張って焼き芋や手作りケーキも楽しみました。

また菜園で取れた野菜類を使って、いずみサロンで調理実習と試食会を2回実施、子供達や年配の方々も一緒になって、わいわいがやがやと楽しいひと時を過ごしました。

一方いずみサロンでも、洗って小分けにした新鮮な野菜をビニール袋詰めにして、カフェ営業日に市価よりもかなり安く100円から300円程で販売しています。共同作業の会話、野菜の収穫と試食と、一年を通じての喜びがあります。作業は毎週火曜日午前10時からやっていますので、是非一度お越しください。

(柴崎、吉野)



### ＜お子様も大奮闘の芋ほり＞

## ■「今泉台健康づくり運動」の展開概要固まる ～積極的なご参加を！



### ＜大仏コースを経て源氏山の紅葉観賞＞

11月22日みんなでまちづくり懇談会で「今泉台健康づくり運動」が正式に承認され町内会とNPOが連携して全住民を対象に推進することになった。代表は山本副会長、副代表に藤村環境部長、実務副代表はNPO御法川、柴崎、渡邊、長谷川健康ウオーク総リーダー事務局・田中広報部長。「健康ウオーク」と「健康体操教室」からなり、従来のNPO・TSK1健康ウオーク、楽しく健康ウオーク、町内会・リハビリ体操、各体操教室の他に、新たにいずみサロンを活用して11月にスタートし好評のPPK体操教室を含む。今後更に健康ウオーク中級・散策編（リーダー10名目標）の第1回を1月8日（月）に開催、また健康講座、健康状態測定の開発を市民健康

課、ふれあいの泉・地域包括支援センターとの連携により実現する計画です。連携・交流等には事務局発のメルマガを活用します。(御法川)

## ■「緑の保全活動」事業で“玉縄桜を実生から育てる会”発足！

実生から育てた鉢植え2本を吉澤さんに寄贈戴き、12月19日のNPO会員懇談会で披露され、発足提案しました。市・公園協会と連携し児童公園の更新樹として活用する。数年後には満開の桜を鑑賞したい。

また緑の保全活動では菜園周りの大木の強剪定、蔓草除去を行い、菜園の日当たりを良くし来春に備えました。一上記菜園記事写真一 (御法川)